

シークレットマネージャー > あなたの秘密

# サービスアカウント

ヘルプセンターで表示:

<https://bitwarden.com/help/machine-accounts/>

## サービスアカウント

サービスアカウントは、プログラムによるアクセスが必要な一連の秘密を持つ、アプリケーションやデプロイメントパイプラインのような非人間のマシンユーザーを表します。サービスアカウントは以下の目的で使用されます：

- 適切にマシンユーザーがアクセスできる秘密の選択範囲を設定します。
- プログラムによるアクセスと、秘密を復号化、編集、作成する能力を容易にするために、アクセストークンを発行します。

あなたのユーザーアカウントがアクセスできるシークレットは、プライマリのシークレットマネージャー表示にリストされ、またナビゲーションからサービスアカウントを選択することでも表示されます。

<input type="checkbox"/> All	Name ▲	Secrets	Last edited	
<input type="checkbox"/>	Ansible Playbook	2	Dec 3, 2024, 1:24:51 PM	⋮
<input type="checkbox"/>	My Web Application	2	Dec 3, 2024, 11:38:16 AM	⋮

サービスアカウント

サービスアカウントを開くと、サービスアカウントがアクセスできるシークレットと人々がリストされ、生成されたアクセストークンも表示されます。

<input type="checkbox"/> All	Name	Expires	Last edited	
<input type="checkbox"/>	My Access Token	Never	Dec 3, 2024, 11:32:03 AM	⋮

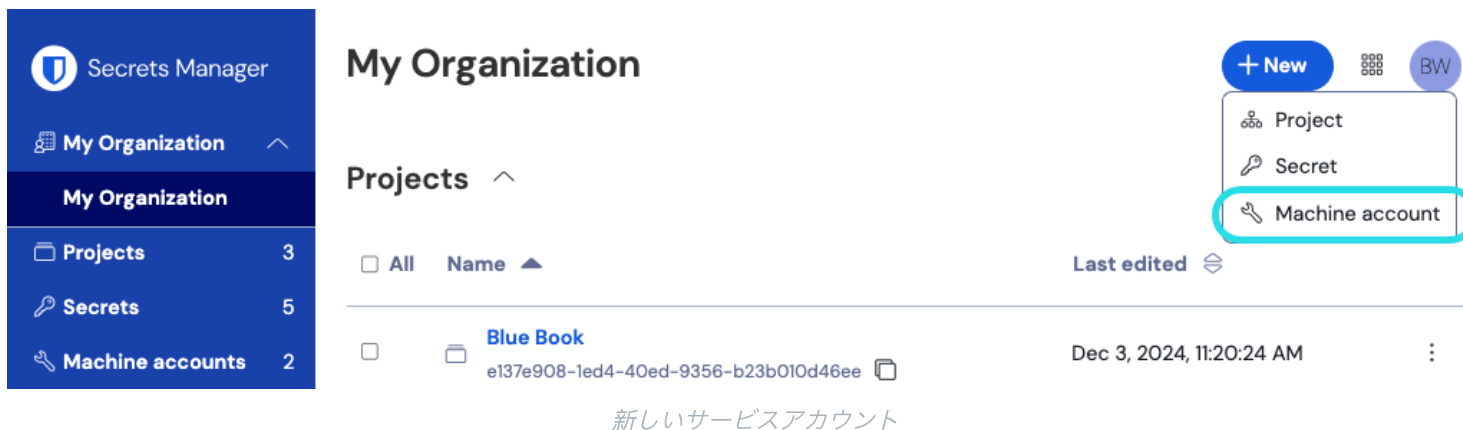
サービスアカウント内

## サービスアカウントを作成

あなたの組織のサブスクリプションページでは、組織で使用可能なサービスアカウントの数値を割り当てることができます。ご利用可能なサービスアカウントやサービスアカウントのスケーリングに関する追加情報については、[こちら](#)をご覧ください。

新しいサービスアカウントを作成するには：

1. **新規** ドロップダウンを使用して、**サービスアカウント**を選択します：



2. **サービスアカウント名**を入力し、**保存**を選択してください。

3. サービスアカウントを開き、**プロジェクト**タブで、このサービスアカウントがアクセスできるべきプロジェクトの名前をタイプまたは選択します。追加された各プロジェクトに対して、**権限:**のレベルを選択してください。

- **読み取り可能:** サービス アカウントは、割り当てられたプロジェクトからシークレットを取得できます。
- **読み取り、書き込み可能:** サービス アカウントは、割り当てられたプロジェクトからシークレットを取得および編集したり、割り当てられたプロジェクトに新しいシークレットを作成したり、新しいプロジェクトをまとめて作成したりできます。

### 💡 Tip

サービスアカウントの書き込みアクセスを完全に活用することは、今後のCLIリリースに依存しています。現時点では、これは単にUIで利用可能なオプションを提供します。詳細については、[リリースメモ](#)をご覧ください。

## サービスアカウントに人々を追加します

サービスアカウントに組織のメンバーを追加すると、その人々はサービスアカウントのアクセストークンを生成し、サービスアカウントがアクセスできるすべての秘密情報とやり取りすることができます。あなたのサービスアカウントに人々を追加するには：

1. サービスアカウントで、**People** タブを選択します。
2. 人々のドロップダウンから、プロジェクトに追加するメンバーやグループをタイプまたは選択してください。適切な人々を選択したら、**追加**ボタンを選択します：

The screenshot shows the Bitwarden interface for configuring machine accounts. On the left is a navigation sidebar with options like 'My Organization', 'Projects', 'Secrets', 'Machine accounts', 'Integrations', 'Trash', and 'Settings'. The main area is titled 'Machine accounts' and 'My Web Application'. It has tabs for 'Projects 1', 'People 1', 'Access tokens 1', 'Event logs', and 'Config'. The 'People' tab is selected, showing a heading 'Grant groups or people access to this machine account.' Below this is a search box for 'People' with 'Betty Warden' entered and an 'Add' button. A table lists existing users with their permissions:

Name	Permissions
Bob Warden	Can read, write
Brett Warden	Can read, write

A 'Save' button is located at the bottom left of the configuration area.

サービスアカウントに人々を追加します

## サービスアカウントにプロジェクトを追加します

サービスアカウントにプロジェクトを追加すると、アクセストークンを使用して含まれるシークレットにプログラムでアクセスできるようになります。新規プロジェクトと既存のプロジェクトの両方をサービスアカウントに追加することができます。

### ⇒既存のプロジェクトを追加する

既存のプロジェクトをあなたのサービスアカウントに追加するには：

1. サービスアカウントで、**プロジェクト**タブを選択します。
2. プロジェクトのドロップダウンから、サービスアカウントに追加するプロジェクトをタイプまたは選択してください。適切なプロジェクトを選択したら、**追加**ボタンを選択します。

The screenshot shows the 'Machine accounts' page for a 'My Web Application'. The left sidebar contains navigation options: Secrets Manager, My Organization, My Organization, Projects (3), Secrets (5), Machine accounts (2), Integrations, Trash, and Settings. The main content area has a breadcrumb 'Machine accounts' and a '+ New' button. Below is a search bar and a '+ New access token' button. A tab bar shows 'Projects 1', 'People 1', 'Access tokens 1', 'Event logs', and 'Config'. The main instruction is 'Assign projects to this machine account.' Below this is a search box with 'Orion' selected and an 'Add' button. A table lists assigned projects:

Projects	Permissions
Blue Book	Can read, wr
Stargate	Can read

A 'Save' button is at the bottom left.

プロジェクトを追加する

3. サービスアカウントを開き、プロジェクトタブで、このサービスアカウントがアクセスできるべきプロジェクトの名前をタイプまたは選択します。追加された各プロジェクトに対して、権限のレベルを選択してください。

- **読むことができます:** サービスアカウントは、割り当てられたプロジェクトから秘密を取得することができます。
- **読み取り、書き込み可能:** サービス アカウントは、割り当てられたプロジェクトからシークレットを取得および編集できるだけでなく、割り当てられたプロジェクトに新しいシークレットを作成したり、新しいプロジェクトを作成したりできます。

### ⇒新しいプロジェクトを追加する

このプロジェクトに新しいサービスアカウントを追加するには：

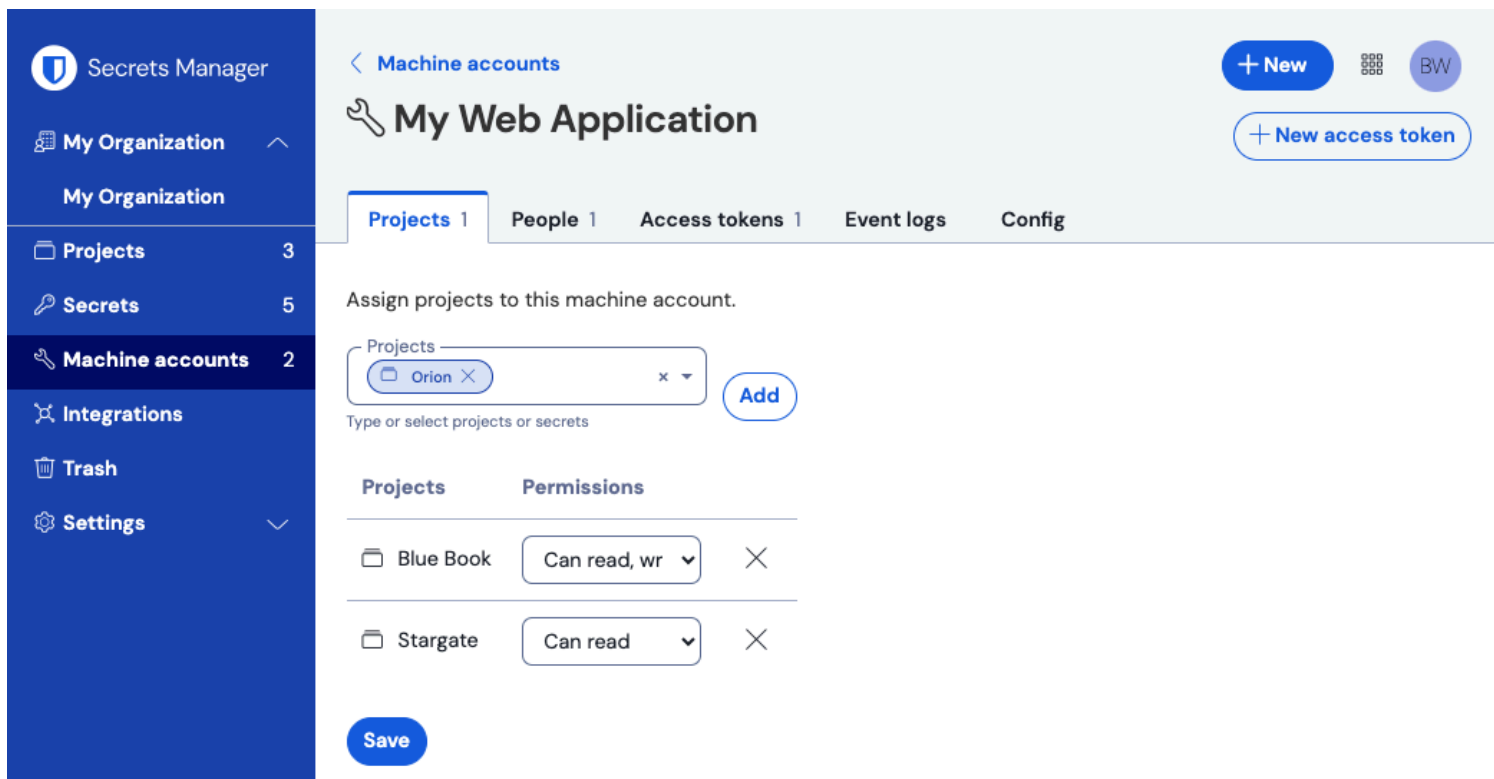
1. **新規** ドロップダウンを使用して、サービスアカウントを選択します：

The screenshot shows the 'Projects' page for 'My Organization'. The left sidebar is the same as in the previous image. The main content area has a breadcrumb 'My Organization' and a '+ New' button. A dropdown menu is open, showing options: Project, Secret, and Machine account. The 'Machine account' option is highlighted with a red circle. Below the dropdown is a table of projects:

Projects	Last edited
<input type="checkbox"/> <b>Blue Book</b> e137e908-1ed4-40ed-9356-b23b010d46ee	Dec 3, 2024, 11:20:24 AM

新しいサービスアカウント

2. サービスアカウント名を入力し、**保存**を選択してください。
3. サービスアカウントを開き、**プロジェクト**セクションで、ドロップダウンを使用してタイプまたは選択して、プロジェクトをサービスアカウントに追加します。適切なプロジェクトを選択したら、**追加**ボタンを選択します:



プロジェクトを追加する

4. サービスアカウントを開き、**プロジェクト**タブで、このサービスアカウントがアクセスできるべきプロジェクトの名前をタイプまたは選択します。追加された各プロジェクトに対して、**権限**のレベルを選択してください。
  - **読み取り可能:** サービス アカウントは、割り当てられたプロジェクトからシークレットを取得できます。
  - **読み取り、書き込み可能:** サービス アカウントは、割り当てられたプロジェクトからシークレットを取得および編集できるだけでなく、割り当てられたプロジェクトに新しいシークレットを作成したり、新しいプロジェクトを作成したりできます。

## サービスアカウントを削除します

サービスアカウントを削除するには、削除するサービスアカウントの (:) オプションメニューを使用して、**サービスアカウントを削除**を選択します。サービス アカウントを削除しても、それに関連付けられているシークレットは削除されません。サービスアカウントは削除されると完全に削除され、**シークレットのようにゴミ箱に送られません**。

## サービスアカウントイベント

各サービスアカウントで行われたアクションのタイムスタンプ付きレコードは、サービスアカウントの**イベントログ**タブから利用できます。

Secrets Manager

My Organizations

Projects

Secrets

Machine accounts

Trash

Settings

Machine accounts

## My Web Application

Projects
People
Access tokens
Event logs

New
+ New access token

### Event logs

From
To

09/23/2023, 12:00 AM
10/23/2023, 11:59 PM
Update
Export

Timestamp	Client	Event
Oct 23, 2023, 10:24:26 AM	SDK	Accessed secret <span style="color: red;">e006106e</span> .
Oct 23, 2023, 10:24:10 AM	SDK	Accessed secret <span style="color: red;">e006106e</span> .
Oct 23, 2023, 10:22:54 AM	SDK	Accessed secret <span style="color: red;">a8a286a7</span> .
Oct 23, 2023, 10:22:54 AM	SDK	Accessed secret <span style="color: red;">f2304edc</span> .
Oct 23, 2023, 10:22:54 AM	SDK	Accessed secret <span style="color: red;">e006106e</span> .

### サービスアカウントイベント

特定のサービスアカウントへのアクセス権を持つ任意のユーザーは、そのサービスアカウントのイベントを表示することができます。キャプチャされるイベントには以下のものが含まれます：

- シークレット `secret-identifier` にアクセスしました。 (2100)

#### Note

各イベントは、イベントがキャプチャしたアクションを識別するタイプコード (1000、1001など) と関連付けられています。タイプコードは、イベントによって文書化されたアクションを識別するために、[Bitwarden公開API](#)によって使用されます。

イベントログはエクスポート可能で、無期限に保持されます。エクスポートイベントは、指定された日付範囲内のすべてのイベントの `.csv` を作成します。この範囲は367日を超えてはなりません。